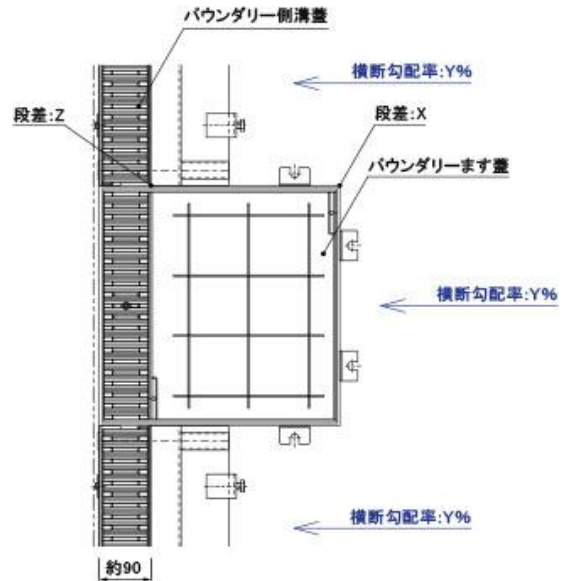


路面断面勾配とバウンダリー（スレンダー・ナロー）側溝 ます蓋（掃除口）の関係について

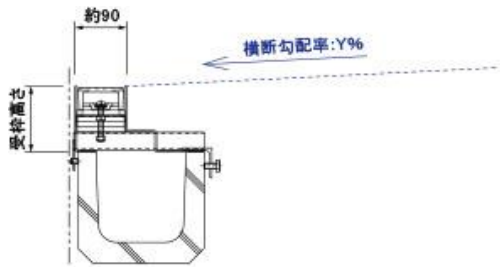
2016年6月24日 管理番号：SD1-1606241 製品分類：スレンダー側溝蓋

第一機材株式会社

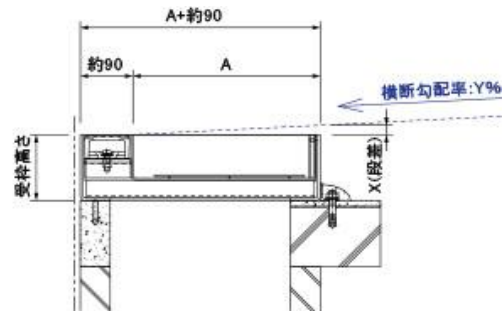
1. 側溝（敷地境界）に向けて横断勾配（Y%）が付いている場合、側溝蓋を水平に設置するとます蓋には 下図X部またはZ部に段差が生じます。



- 2-1 a. 側溝蓋は水平に設置



- 2-1 b. 側溝蓋、ます蓋共に水平に設置すると、段差：Xが生じますので、充分ご注意ください。 段差：X = A × Y% (mm)



- 2-2. 側溝蓋を水平に設置し、ます蓋を勾配：Y%に合わせて設置すると、側溝枠とます枠に段差：Zが生じます。

段差：Z = 約90 × Y% (mm)



バウンダリー柵（片寄せタイプ）は、この段差：Z ≤ 3mm程度を目途と考えております。（Y = 3%程度）

3. バウンダリー柵（片寄せタイプ）は、3%を超える勾配率の場合（Y > 3%）、下図Aのように化粧蓋を勾配に合わせて製作する事をお勧めいたします。勾配率をご確認ください。

スレンダー柵（中央タイプ）は、1.5%を超える勾配率の場合（Y > 1.5%）、下図Bのように化粧蓋を勾配に合わせて製作する事をお勧めいたします。勾配率をご確認ください。

（スレンダー柵は2-2項のように、ます蓋を勾配に合わせて設置できないため、対応する勾配率が変わります。）

